

あつみ ようちん 通信

2022



vol.38

企画・編集: (株) ASO



あつみの



0・1歳児クラス

おすわり はいはい よちよち ところどころ

子どもはあくまでもマイペース

動き回るのが、とにかくうれしい~



子どもの
“やりたい、したい”
という思いを大切に。
「子ども主体の保育」を
めざして

子どもの“やりたい！”を 伸ばしてあげたい。 みんなで見ているから、 大丈夫だよ。

あつみ幼稚園で一番小さいクラス『いちご組』『もも組』にお邪魔したのは、冬晴れのさわやかな青空が広がる12月。園生活にもすっかり慣れ、カメラを向けるスタッフにも人見知りすることなく、かわいい表情を見せてくれます。この日は戸外遊びを思いっきり楽しんでいました。

レポーター あきもとさちこ



みんな、もりもり！



おなかすいたあ～。 カレーライスのお代わりが止まらない。

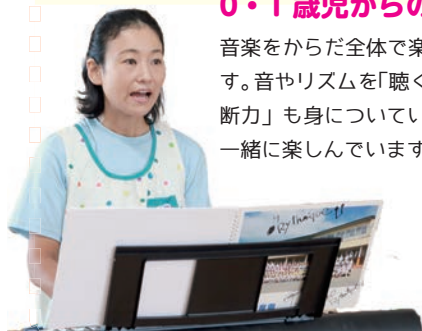
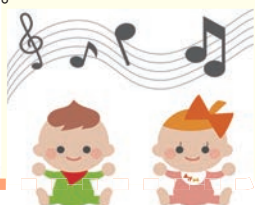
お日さまをいっぱい浴びて遊ぶこと1時間、おなかもうペッコペコです。おまけに今日の給食はあつみ特製のカレーライス！子どもたちの好物です。その食べっぷりは見事で、お代わり続出でした。子どもの舌を鍛えたいと素材の味を生かした給食はあつみのこだわりで、コロッケもハンバーグもすべて手作りしているとか。おいしいご飯を食べて、ゆっくり眠って…、時は心地よく流れていきます。



あつみのイチオシ

0・1歳児からのリトミック

音楽をからだ全体で楽しめるのがリトミックです。音やリズムを「聴く力」やどう動くのかの「判断力」も身につけていきます。週1回2歳児と一緒に楽しんでいます。



好奇心いっぱいに動き回る1歳児。 外遊びが大好き！



園庭に広がる風景は、それだけで子どもをワクワクさせます。組み合わせ遊具（ディノワールド）の高い所を必死でよじ登ろうとする子、土山を四つん這いで登ったり、走り回ったり…、あちこちに散らばって気ままに動く子どもたちを、5人の先生は声を掛け合いながら見守ります。「危ないからダメ！」ではなく、子どもなりのチャレンジを「すごいね」「もう少し！」と声をかけてくれる先生たち。のびのび遊ぶ子どもたちの笑顔が印象的でした。



のぼったよ!



自分の棚に片づける



先生に聞きました。

♥月齢差は大きいですか?

月齢差だけでなく、発達段階も性格も違うので、その子に一番いい方法は何かを考えながら接しています。きげんの悪い日もあれば、いつもと調子が違うなどという日もあります。



1歳児用

♥保護者との連絡は?

毎日の送り迎えでその日の様子をできるだけお伝えしています。毎日交換する連絡ノートにびっしり書いてくる親御さんもいますよ。



0歳児用

♥集団生活のよさってどんなところ?

お友だちからの刺激をたくさん受けることです。「○○ちゃんみたいに(やってみよう)」とまねっこから覚えることがたくさんあります。“ケンカができる”のもよさでしょうか(笑)。お友だちの思いに気づくきっかけになります。



“子どもが主役”の保育をめざしていきたい。

大人の都合やイメージ通りにさせるのではなく、子どもの反応を見ながら臨機応変に対応する保育を心がけています。子どもの発想って、おもしろいですね。



一人ひとりの“自分で!”を見極めながら



外遊びやお昼寝の前にはトイレタイムがあります。「お友だちが便座に座るのを見て興味を示した子には『座ってみよう?』と声をかけています。タイミングよく出ることがあるんですよ(笑)」(先生)。脱いだズボンを自分ではこうとする子もいれば、先生にはかせてもらいたい子もいます。「自分でできた!」と思えるように、先生は陰からそっとサポートしているそうです。子どもたちは、たくさんの「~したい」が生まれてきそうですね。



便座にすわってやる。

今日は12月〇日
お天気は...



この日の流れ

- 7:00 開園
- 8:00 順次登園 遊び
- 9:00 お集まり お名前を呼ぶ
おやつ
排泄・オムツ変え
- 10:00 外遊び(この日の主活動)
- 11:00 給食
- 12:30 着替え
午睡
- 15:00 おやつ
遊び 順次降園
- 19:00 最終降園

たっぷり遊んで
もりもり食べて
眠るときは
パタパタ、キュー



取材を終えて

子どもはゆったりとした「子ども時間」の中を生きているんだなと、あらためて気づかされた取材でした。「大人の都合で子どもを動かさない」という先生たちの言葉が心に残ります。

